

## 129 コヨシキリ

(スズメ目)

兵庫県ランク: C

*Acrocephalus bistrigiceps*

繁殖個体群:無 越冬個体群:無 通過個体群:C

環境省ランク:

### 種の概要

モンゴル東部からロシア南東部、中国東部、日本などで繁殖し、繁殖後は中国南東部から南アジア東部、インドシナ半島などに渡り、越冬する。日本には春に渡来し、主に北海道と本州で繁殖する。近畿地方では琵琶湖岸や内湖で局地的に繁殖する。河川敷、湖沼の繁った草原やヨシ原に生息し、ヨシ、ススキなどの茎に椀状の巣を造る。茂みの中で昆虫類やクモ類を食べる。



写真提供：出口敦司

(性別：オス)

### 国内分布

北海道、礼文島、利尻島、焼尻島、天売島、本州、飛島、粟島、佐渡、舩倉島、隠岐、竹島、見島、四国、九州、対馬、壱岐、五島列島、男女群島、草垣群島、伊豆諸島、トカラ列島、奄美大島、琉球諸島、尖閣諸島

### 県内分布 ★…2013年以降生息が確認されている市町

★神戸市、姫路市、★明石市、★西宮市、★伊丹市、★豊岡市、加古川市、赤穂市、高砂市、★川西市、★淡路市、加東市、稲美町、播磨町、香美町

### 主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の 希少性	
個体数 激減	分布域 激減	餌の 可用性 の低下	特殊 競争 圧	特殊 捕食 圧	特殊 繁殖 環境	特殊 採餌 環境	ね特 特殊 ら休 息環 境・	局 地的 繁 殖	希 少
						○	○		

### 県内における生息状況およびその他特記事項

ランク変更なし。

県内では主に5-6月と9-10月に生息する。近年の生息環境の消滅・悪化により、減少傾向が続いている。繁殖期にも生息記録はあるが、営巣の記録はない。

### 保護上の留意点

河川敷や池沼におけるヨシ原の保全と再生および本種の生息を脅かさない管理が重要。